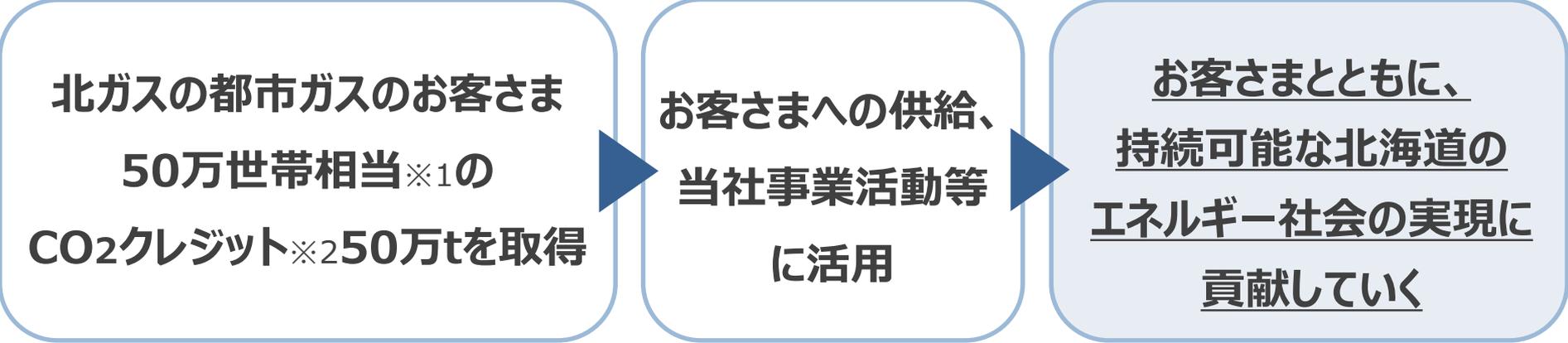


CO₂クレジットの取得について

2021年11月30日
北海道ガス株式会社

<取得目的>

カーボンニュートラルLNGやカーボンオフセットした都市ガスとしてお客さまへの供給等に活用し、低炭素・脱炭素社会の実現に向けた取り組みを加速させる



※1 北ガスの都市ガスCO₂排出係数及び2019年度販売実績より算出

※2 CO₂クレジット

森林管理（植林や間伐等）、再エネ導入、省エネ機器導入等により実現できたCO₂削減・吸収量を定量化し、取引可能な形態にしたもの。



天然ガスと電気を組み合わせ、IoTの高度利用を通じて 効率的、かつコンパクトなエネルギーシステムを構築

天然ガスの普及拡大

- ・高効率システムによる環境負荷低減
- ・ガス導管の拡充・基盤整備

- ◆ 戸建・マンションシェア90%超
- ◆ 業務用ガスシステムの採用増
- ◆ 道内全域でのLNGサテライト供給

「北ガスの電気」の拡大

- ・環境に優しい電源整備
- ・分散型電源、再生可能エネルギーの活用

- ◆ お客さま件数20.5万件（2021年9月末現在）
- ◆ 自社電源の整備
（北ガス石狩発電所、北ガス札幌発電所）
- ◆ 再生可能エネルギーの活用
（木質バイオマス発電、太陽光発電など）



分散型エネルギー社会の形成

- ・ガスコージェネレーションの普及拡大
- ・地域再開発、地産地消型エネルギーモデル

- ◆ ガスマイホーム発電「コレモ」「エネファーム」、
卒FIT太陽光余剰電力買取
- ◆ 地域再開発、地産地消のまちづくりへの参画
（夕張市、上士幌町、豊富町、南富良野町など）

省エネサービスの展開

- ・エネルギーマネジメントシステムの開発、展開
- ・省エネサービス（web・うちエコ診断士）

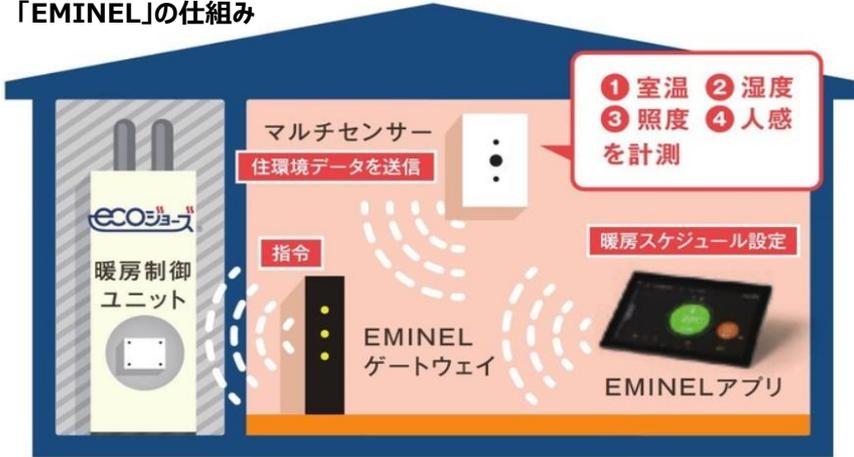
- ◆ 家庭用エネルギーマネジメントシステム
「EMINEL」の普及拡大
- ◆ CEMS※の展開（札幌市北4東6周辺地区、
新札幌駅周辺再開発）

※Community Energy Management System
（地域エネルギーマネジメントシステム）

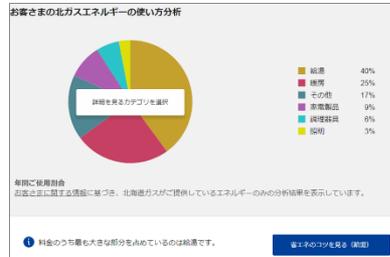
エネルギーと環境の最適化による快適な社会の創造

➤ 「EMINEL」等による 省エネサービスの推進

「EMINEL」の仕組み



「EMINEL」専用タブレット画面



ホームエネルギー分析
(Webサイト「TagTag」)

北ガスが独自に開発したHEMS「EMINEL」をはじめとする省エネサービスを普及拡大し、お客さまとともに低炭素化を推進。

➤ 地産地消エネルギーの活用



畜産バイオガス発電所
(有)ドリームヒル所有)



環境負荷低減、エネルギーセキュリティの向上につながる地域資源の活用モデルの構築に向けて、地域の持続可能なまちづくりをサポート。

(参考) 低炭素社会実現に向けた取り組み ～カーボンニュートラルLNGの導入～

2021年3月19日
北海道初導入

北のくらし、もっとできること
北ガスグループ



天然ガスの普及拡大、分散型エネルギー社会の構築、省エネの推進等のこれまでの取り組みに加えて、**カーボンニュートラルLNG**の導入という新たな取り組みに挑戦することで、地域の低炭素化に向けた事業活動を加速させる。

当社事業全体で活用し、
お客さまとともに、CO₂を10%削減

北ガスの年間LNG取扱量の
10%に相当する
カーボンニュートラルLNGを導入
(CO₂クレジット21万トン・CO₂相当)

北ガスのガスを
ご利用のお客さま(一般家庭)
約21万世帯分の
年間CO₂排出量^{*}に相当

※北ガスの都市ガスCO₂排出係数及び2019年度販売実績より算出



2021年3月19日、サハリンより石狩LNG基地に入港した
カーボンニュートラルLNG船「OB RIVER」

- ・ **森林のCO₂吸収による環境価値（CO₂クレジット）** 創出等の知見を習得し、将来のカーボンニュートラルに向けた総合エネルギーサービス事業活動に活用する。
- ・ 地域と連携して長期にわたり森林を適切に管理することを通じて、自然環境保全、地域資源の活用による地域活性化に貢献する。



協定式（2021年6月11日）

（左より、南富良野町 池部彰 町長、北ガス 代表取締役社長 大槻博）



取得森林 位置図

再生可能エネルギー



ソーラーファーム石狩



苫小牧バイオマス発電所



FIT期間満了後の
住宅用太陽光発電



栗山太陽光発電所



稚内風力発電所



芦別太陽光発電所